

**BESV** Experience  
Amazing

取扱説明書：車両操作マニュアル

Have  
A  
Nice  
Cycling



Brand : **BESV**  
Model : **TRS2 AM**  
Code : (M) **YCMT08**  
(S) **YCMT06**

Brand : **BESV**  
Model : **TRS2 XC**  
Code : (M) **YCMT09**  
(S) **YCMT07**



0	目次	01
1	各部名称	02
2	電源の入れ方とアシストモードの切り替え	04
3	バッテリーの取り付け・取り外し方法	05
4	バッテリーの充電と残量確認	06
5	警告/エラーコード一覧	08
6	仕様書	09

0-1 本書で使用しているマークについて

この取扱説明書では、間違った取扱いによる事故を防止するために、安全に関する注意事項を以下のマークを使って説明しています。これらの注意事項を必ず読み、完全に内容を理解してからご使用ください。

**警告** この表示の欄は、取扱いを誤った場合、使用者が「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

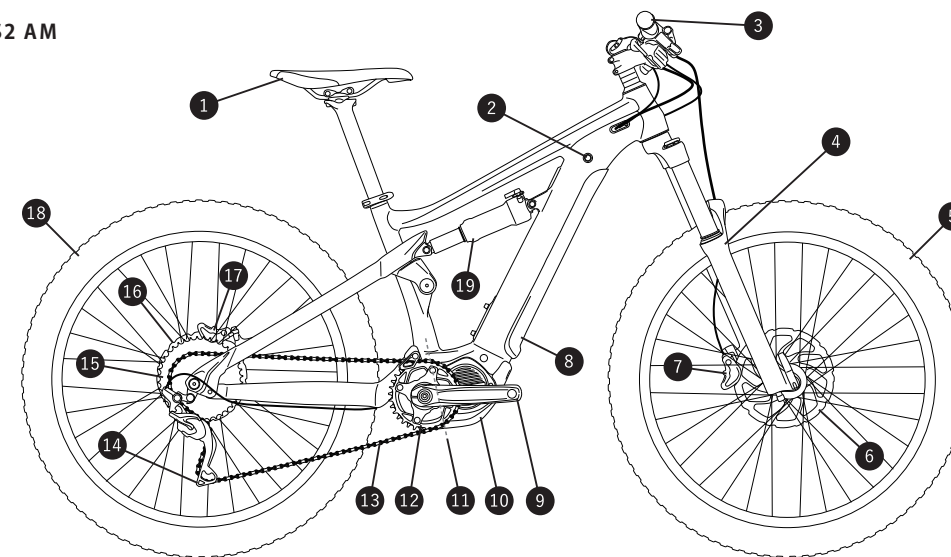
**注意** この表示の欄は、取扱いを誤った場合、使用者が「傷害や物的損害を負う可能性が想定される」内容です。

**禁止** この表示の欄は、「安全上してはいけない危険行為および保証範囲外の行為を表す」内容です。

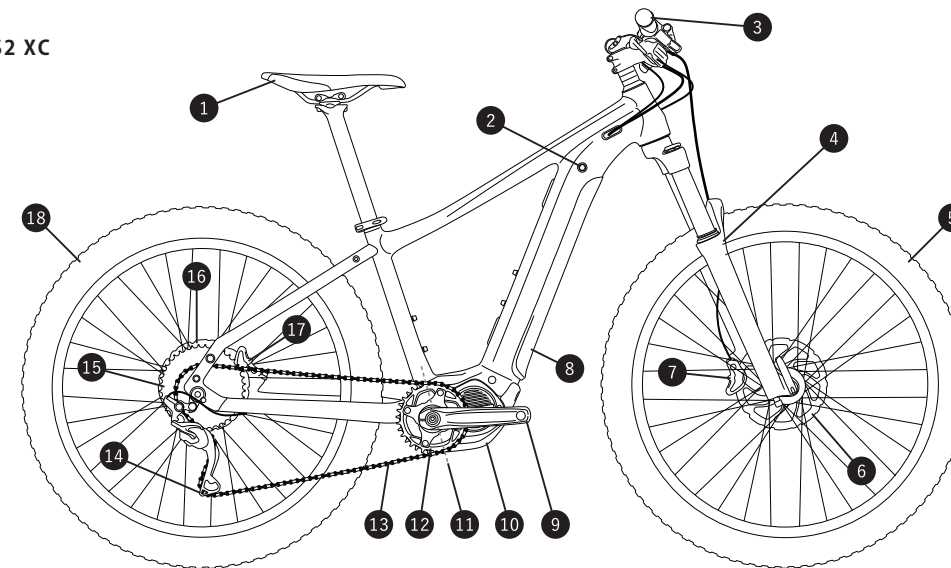
**強制** この表示の欄は、「使用者に必ず実行していただく」内容です。

1-1 車体各部名称

◆ TRS2 AM

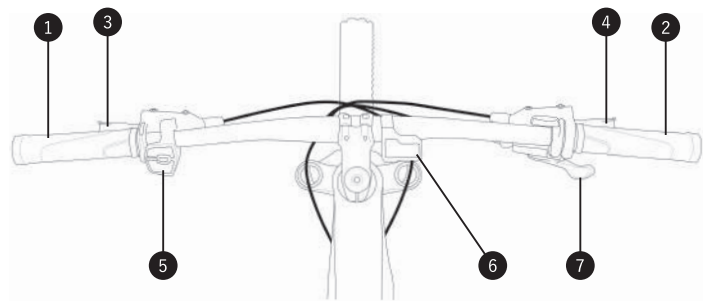


◆ TRS2 XC



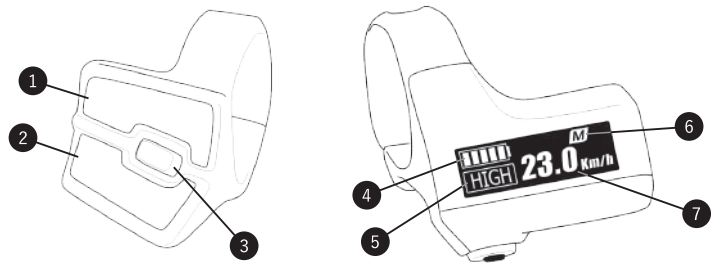
- |               |                 |                    |                            |
|---------------|-----------------|--------------------|----------------------------|
| ① サドル         | ⑥ フロントディスクローター  | ⑪ 充電ソケット<br>(車体左側) | ⑬ リヤディスクローター               |
| ② 電源スイッチ      | ⑦ フロントブレーキキャリパー | ⑫ チェーンリング          | ⑭ リヤブレーキキャリパー              |
| ③ ハンドル        | ⑧ バッテリー         | ⑬ チェーン             | ⑮ 後輪                       |
| ④ フロントサスペンション | ⑨ クランク          | ⑭ リヤディレイラー         | ⑯ リヤサスペンション<br>(TRS2 AMのみ) |
| ⑤ 前輪          | ⑩ モーター          | ⑮ カセットスプロケット       |                            |

## 1-2 ハンドル各部名称



- ① 左グリップ
- ② 右グリップ
- ③ 後ブレーキレバー
- ④ 前ブレーキレバー
- ⑤ コントロールスイッチ
- ⑥ ディスプレイ
- ⑦ シフトレバー

## 1-3 コントロールスイッチ・ディスプレイ表示各部名称

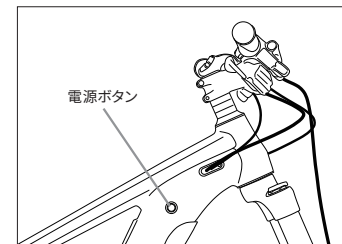


- ① アシストモードUP
- ② アシストモードDOWN
- ③ メニューボタン
- ④ バッテリー残量
- ⑤ アシストモード
- ⑥ 変速モード (※)
- ⑦ 走行情報

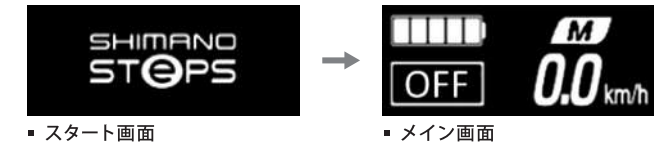
※ ⑥ 変速モードの表示について、本製品については機械式変速仕様のため、常に "M" と表示されます。

## 2 電源の入れ方とアシストモードの切り替え

### 2-1 電源のON/OFF



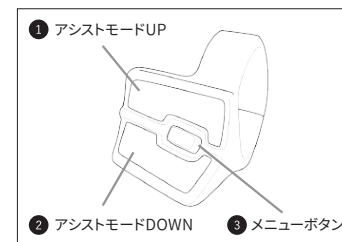
フレーム側面の丸い電源ボタンを 2 秒押します。スタート画面が表示されたあと、アシストレベル、速度、バッテリー残量などが表示されるメイン画面に切り替わります。無操作状態で約 10 分経過すると自動的に電源が OFF になります。



▪ スタート画面

▪ メイン画面

### 2-2 アシストモードと走行情報表示の切り替え



- コントロールスイッチの [① アシストモード UP] または [② アシストモード DOWN] を押して、アシストレベル (ECO / NORM / HIGH) を切り替えます。
- [③ メニューボタン] を押すと、走行情報の各パラメーター (表示なし (現在速度) / DST (走行距離) / ODO (積算距離) / RNG (走行可能距離) / TME (走行時間) / AVG (平均速度) / MAX (最高速度) / CAD (クランク回転数) / CLK (現在時刻)) が順番に切り替わります。



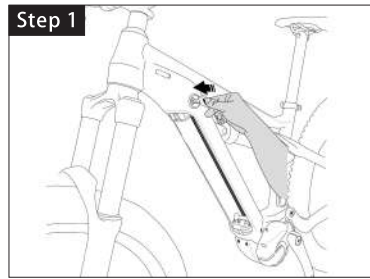
▪ ECOモード

▪ NORMモード

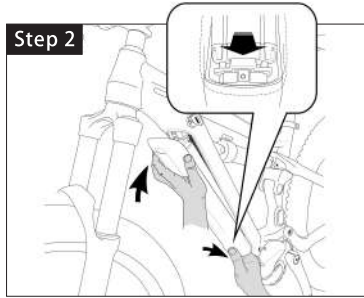
▪ HIGHモード

### 3 バッテリーの取り付け・取り外し方法

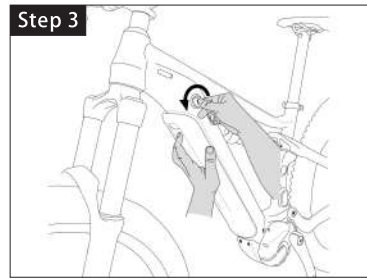
#### 3-1 バッテリーの取り付け



最初に、鍵を差し込みます。



バッテリー本体下部の溝に、取り付け部分の突起がかみ合うように挿入し、フレーム側に強く押し込んで装着します。

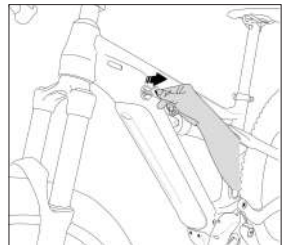


鍵を左に回してバッテリーをロックし、鍵を抜き取ります。



⚠ 注意

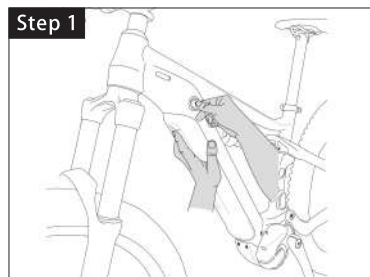
鍵が挿入されていない状態でバッテリーを取り付けしないでください。バッテリーロック部分が破損し、取り外しができなくなる可能性があります。



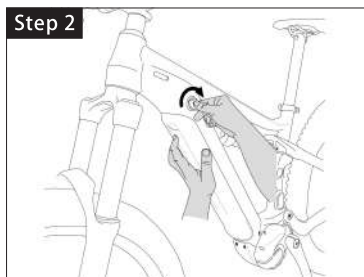
⚠ 注意

乗車前に必ず鍵を抜いてから走行してください。謝って鍵が回転しロックが外れてしまい、バッテリーが落下する危険があります。

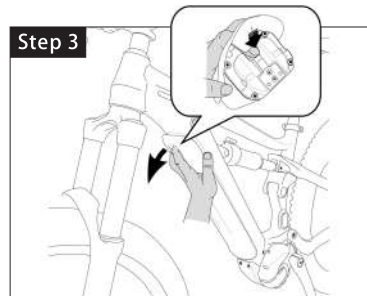
#### 3-2 バッテリーの取り外し



バッテリーが不意に落下しないように、バッテリーを押さえながら鍵を差します。



鍵を時計回りに (OPEN側へ) 回してロックを外します。



バッテリーカバー上部の穴に人差し指を入れ、図のようにバックルを押して前方に取り外します。

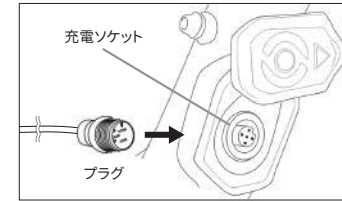
### 4 バッテリーの充電と残量確認

バッテリーの充電は、車体に取り付けた状態でも、バッテリーを取り外してバッテリー単体でも充電可能です。

⚠ 注意

この充電器を他のBESV製品に使用しないでください。  
互換性がないため、万が一使用された場合、バッテリーが破損する恐れがあります。

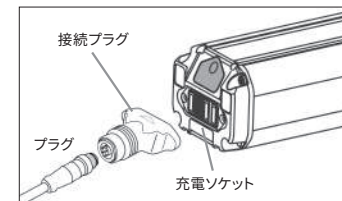
#### 4-1 バッテリーを車体に取り付けたまま充電する



充電器のプラグを車体の充電ソケットに接続します

- バッテリーを車体に取り付けた状態で充電する場合は、充電器のプラグを車体の充電ソケットに差し込んで充電してください。
- 充電中にペダルを動かすと、ペダルが充電ソケットに当たってプラグやソケットを破損する可能性がありますので乗車できません。
- バッテリーを車体に取り付けて充電している間、ハンドルのディスプレイ画面にはスタート画面が表示され、コントロールスイッチを操作しても機能しません。

#### 4-2 バッテリーを車体から取り外して充電する



充電器のプラグと充電ソケットの間に接続プラグ(アダプター)を使用します

- バッテリーを車体から外してバッテリー単体で充電する場合、左の図のように付属の接続プラグを使用して、バッテリー本体の充電ソケットと充電器を接続してください

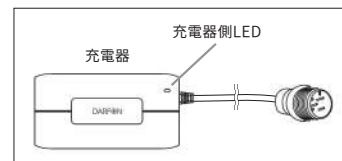
⚠ 注意

バッテリー単体で充電する際は、安定した場所で水平にして充電してください。傾いた状態で充電を行うと充電ソケットを破損する可能性があります。

#### 4-3 充電状況とバッテリー残量の確認

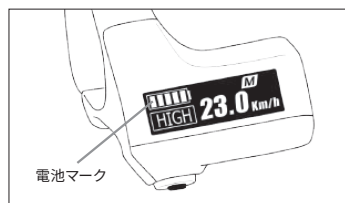
バッテリーの充電状況は、充電器側 LED とバッテリー本体の LED 表示でご確認いただけます。  
バッテリー残量はディスプレイ画面の電池マーク、またはバッテリー本体の LED 表示でご確認ください。

##### ◆ 充電器側LEDと充電状況



- 充電中 = 赤 LED 点灯
- 充電完了 = 緑 LED 点灯
- バッテリー異常時 = オレンジ LED 点滅

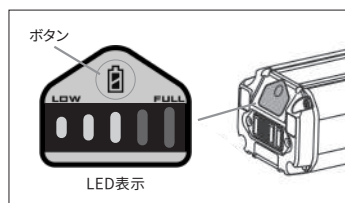
### ◆ ディスプレイのバッテリー残量表示



- 自転車から充電器を外した状態で自転車の電源を入ると、ディスプレイ画面上の電池マークでバッテリーの残量を確認できます。
- 電池残量は5つのブロックに分かれており、1つにつき約20%、20%未滿になると残量バーが点滅します。

電池マーク	バッテリー残量	電池マーク	バッテリー残量
	100% ~ 81%		20% ~ 6%
	80% ~ 61%		5% ~ 1% (点滅)
	60% ~ 41%		0%
	40% ~ 21%		

### ◆ バッテリー本体のLED表示とバッテリー残量



- バッテリー底部のボタン（左図）を押すと、緑色のLEDが1秒間点灯して現在のバッテリー残量を表示します。5秒後にシャットダウン表示になり、LEDは消灯します。
- 充電中はバッテリー残量に応じた数のLEDがスクロールしながら点灯し、満充電になると5つのLEDが点灯して充電器側LEDが緑に変わります。

バッテリー底部にあるボタンとLED表示

#### ▪ 充電中（バッテリー本体に充電器を接続している時）

LED表示	充電状況	LED表示の内容
	充電中	充電中のバッテリー残量に応じてLEDがスクロールしながら点灯します
	満充電	5つのLEDが点灯して、充電器側LEDが緑に変わります

#### ▪ 残量確認時（バッテリー底部のボタンを押すと1秒間表示されます）

LED表示	バッテリー残量	LED表示の内容
	100% ~ 81%	LEDが5つ点灯
	80% ~ 61%	LEDが4つ点灯
	60% ~ 41%	LEDが3つ点灯
	40% ~ 21%	LEDが2つ点灯
	20% ~ 6%	LEDが1つ点灯
	5% ~ 0%	LEDが1つ点滅

#### ▪ シャットダウン（残量表示のあと、5秒後にシャットダウンされます）

LED表示	バッテリーの状態	LED表示の内容
	シャットダウン	1秒間の残量表示のあと、1,3,5番目のLEDが点灯して表示を終了します

## 5 警告/エラーコード一覧

※ 対処しても状況に改善が見られない場合は、販売店にご相談ください。

### ◆ 警告コード / W\*表示 ※「ワーニング」の頭文字



状況が解消すると、この表示は消えます。  
状況が回復しない場合は、購入された販売店にお問い合わせください。

コード	発生状況	警告表示中の動作制限	対処方法
W010	ドライブユニットが通常動作時よりも高温になっています。	アシスト力が通常より低下します。	ドライブユニットの温度が低下するまで、アシスト走行を中止してください。
W011	走行速度が検出できていません。	アシスト上限速度が通常より低下します。	以下の可能性がありますので、購入された販売店または代理店へご相談ください。 ・スピードセンサーの取付位置が誤っている ・ディスクブレーキローター付属のマグネットが外れている
W013	トルクセンサーの初期化が正常に完了しませんでした。	アシスト力が通常より低下します。	ペダルに足を載せずにバッテリーの電源ボタンを押して電源を入れ直してください。
W020	温度が動作保証範囲を超えた場合、バッテリーの出力を停止します。	全てのシステム機能が起動しません。	放電可能温度を上回っている場合は、直射日光を避けた涼しい場所で、バッテリー内部温度が十分下がるまで放置してください。放電可能温度を下回っている場合は、室内等で内部温度が適温になるまで放置してください。
W032	システムの設定と異なる変速機が取り付けられています。	変速ができません。	購入された販売店へご相談ください。

### ◆ エラーコード / E\*表示 ※「エラー」の頭文字



画面全体にエラー表示が出た場合、下記いずれかの方法で表示をリセットしてください。

- ・バッテリーの電源ボタンを押す。
- ・バッテリーをホルダーから外す。

コード	発生状況	警告表示中の動作制限	対処方法
E010	システム異常が検出されました。	アシスト走行ができません。	自転車の電源を入れ直してください。
E013	ドライブユニットのファームウェアに異常が検出されました。	アシスト走行ができません。	購入された販売店または代理店へご相談ください。
E014	スピードセンサーの取付位置が誤っている可能性があります。	アシスト走行ができません。	購入された販売店または代理店へご相談ください。
E020	バッテリーとドライブユニット間の通信異常が検出されました。	アシスト走行ができません。	ドライブユニットとバッテリー間の電気リックワイヤーが正しく接続されているか確認してください。
E021	ドライブユニットに接続されているバッテリーはシステム標準に準拠していませんが非対応製品です。	アシスト走行ができません。	自転車の電源を入れ直してください。
E022	ドライブユニットに接続されているバッテリーがシステム標準に準拠していません。	アシスト走行ができません。	自転車の電源を入れ直してください。
E023	バッテリー内部の電気異常	全てのシステム機能が起動しません。	自転車の電源を入れ直してください。
E024	自転車システムとの通信異常	全てのシステム機能が起動しません。	ケーブルが抜けていないか、配線が間違っていないかを確認してください
E025	正規のドライブユニットが接続されていないか、ケーブルが一部断線している場合に表示されます。	全てのシステム機能が起動しません。	正規のバッテリーとドライブユニットを接続させてください。または、ケーブルの状態を確認してください。
E033	現在のファームウェアは本システムに対応していません。	アシスト走行ができません。	E-TUBE PROJECTを接続し、アシスト自転車の全ユニットのファームウェアを最新バージョンにアップデートしてください。
E043	サイクルコンピューターのファームウェアの一部が壊れている可能性があります。	全てのシステム機能が起動しません。	購入された販売店または代理店へご相談ください。

※ 本製品は SHIMANO DU-E8080 を搭載しています。警告 / エラーコードは BESV 共通マニュアルのコードとは異なりますのでご注意ください。

## ◆ BESV TRS2 仕様書 (駆動補助機付き自転車)

◆ 製品の名称		BESV TRS2 AM		BESV TRS2 XC	
◆ 製品の型式		YCMT06 (S)	YCMT08 (M)	YCMT07 (S)	YCMT09 (M)
◆ 大きさ	全長	1900 mm	1900 mm	1840 mm	1840 mm
	全幅	760 mm	760 mm	680 mm	680 mm
	高さ	1060 mm	1070 mm	1040 mm	1050 mm
	車重	23.2 Kg	23.3 Kg	20.8 Kg	20.9 Kg
◆ タイヤ (バルブ形式)		27.5×2.6 (仏式)		27.5×2.35 (仏式)	
◆ サスペンション	フロント	コイル式 / 150mm		エア式 (空気圧:~160PSI) / 130mm	
	リア	エア式 (空気圧:~325PSI) / 150mm		—	
◆ 変速機方式		外装10速			
◆ 制動装置	前輪	油圧式シングルディスクブレーキ方式			
	後輪	油圧式シングルディスクブレーキ方式			
◆ 電動機	形式	DC 36V ブラシレスミッドシップモーター (DU-E8080)			
	定格出力	250 W (最大定格)			
◆ 動力伝達装置の種類		チェーン式			
◆ 主要構造		後輪駆動			
◆ 駆動補助装置の種類及び形式		クランク軸上合力発生一体型			
◆ 駆動補助制御方式		トルクセンサー方式			
◆ 車速検出装置の方法		後車輪回転数検出 (リードSW方式)			
◆ 補助速度比率	比率 (最大)	1:2 以下			
	低減 (最大)	1:2 以下			
◆ 補助速度範囲	比例補助	0 km/h 以上 10 km/h 未満			
	低減補助	10 km/h 以上 24 km/h 未満			
◆ バッテリー	電圧	36 V			
	容量	14 Ah (504 Wh)			
	充電時間	約 4.0 時間			
	重量	約 2.7 kg			

## ◆ 純正オプションパーツ

商品名	BESV TRS2 AM	BESV TRS2 XC
◆ フロントキャリア	—	—
◆ リアキャリア	—	耐荷重:25 kg

**BESV** Experience Amazing

● 修理や部品のご注文は、まずはお買い上げの販売店へご相談ください。

※ 製品仕様は予告なく変更されることがあり、画像や内容が一部実車と異なる場合があります。

株式会社 BESV JAPAN

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-19-9 SGビル